

(61. 6. 1)		(前年同月比)
人口総数	530,500人	(+ 1,435人)
男	251,182人	(+ 295人)
女	279,318人	(+ 1,140人)
世帯数	190,884世帯	(+ 1,643世帯)



手前では、上級生や中学生（リーダー）が、防具をつけての練習。後方では、下級生が、基本的な型の練習に励む



元気な声が、体育館に響く
真剣なまなざしで型の練習

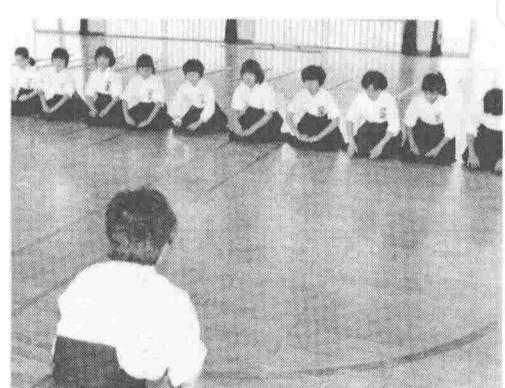
毎週日曜日の午後、西伊敷小学校の体育館には、白いけいこ着に黒いはかま姿の少女たちが集まり、なぎなたの練習が始まります。参加するのは小学生十六人と中学生（リーダー）八人、指導には塩田一子六段（師範）と浜本マスミさんの二人があります。

まず、全員が正座して「お願いします」と礼の後、準備運動を兼ねて三十分ぐらいはゲームをします。そして、なぎなたを持ち、一列に並び、素振りです。浜本さんの「中段に構えて、上下打ち始め」の合図で「イチ、二、イチ、二」の元気な掛け声が体育館いっぱいに響きます。真剣なまなざしで、斜め打ち、横打ちを繰り返すうちに額から汗が流れています。「もっと元気よく」「なぎ

楽しく鍛える

市内の各地域で、スポーツを通じて、青少年の健康な心と体を育てよう、スポーツ少年団の活動が盛んです。西伊敷小学校区もそのひとつ。このスポーツ少年団には、剣道・居合道・柔道、なぎなた、サッカー、バレーボール、ミニバスケット、ソフトボール、バドミントンの八種目があり、四百人弱の子供たちが、放課後や日曜日に、西伊敷小学校の校庭や体育馆で、元気に練習しています。

なぎなたは江戸時代から主に武家の女子が武芸・護身のたしなみとしたもので、現在では、防具をつけ、なぎなたを持ち相対して、試合をするスポーツです。今月は、なぎなたの練習に励む少女たちを紹介します。



武道は礼に始まり、礼に終わるといわれるが、ここでも礼儀作法には厳しい

また、なぎなたチビッコ同好会の練習は基本的なことが中心です。どうやっても単調になりがちですのでなるべく変化をもたせて、楽しい練習になります。上級生が下級生をうまくリードしてくれるからではないでしょうか」と話していました。

見学にきていた父母の一人椿悦子さんは「一年生の娘ですが、最初は練習についていけるか心配でした。しかし、楽しいといって練習を休みません。上級生が下級生をうまくリードしてくれるからではないでしょうか」と話していました。

また、なぎなたチビッコ同好会の練習は基本的なことが中心です。どうやっても単調になりがちですのでなるべく変化をもたせて、楽しい練習になります。上級生が下級生をうまくリードしてくれるからではないでしょうか」と語りました。

最後に、上級生は防具をつけての掛かりげいこ、下級生は基本的な型の練習をします。

練習が始まつてから二時間「ありがとうございました」と終わりの礼をする少女たちの顔は、さわやかそのものです。

見学にきていた父母の一人椿悦子さんは「一年生の娘ですが、最初は練習についていけるか心配でした。しかし、楽しいといって練習を休みません。上級生が下級生をうまくリードしてくれるからではないでしょうか」と話していました。

市長隨想

上級生や同級生、下級生との交わりの中から、社会人としてのルールやマナーを知らず知らずのうちに学びました。幼い子供たちにとってはつらい体験でありましたが、そのことが友情を育て、心を鍛えることにも大変役立つようです。

最近のいじめや自殺など深刻な問題も、このような生活体験をする機会が少なくなつたからではないかとも思います。勉強も大事ですが、夏休みを利用して、子供たちが心身を鍛えながら、友情を深め合う場を、大人たちで考えてあげることも必要ではないでしょうか。

通学路のちょうど中程が峠になつておらず、両側から山が迫つていて寂しい道でしたから、近所近辺の友達と集団で登下校するのが常でした。山あいを吹き抜ける風、野鳥のさえずりなど、豊かな自然の中を、雨の日も、風の日も一緒に通つた友達のことは、五十年たつた今でも鮮やかな記憶として残っています。

唐傘が風で壊れると、自分の傘を差し掛けてくれるなど、上級生が優しい心遣いをしてくれました。また一方、子供同士よくけんかもしました。「けんかはしてもよいが弱い者いじめはするな」と目上の人にたしなめられるものでした。それもこれも今は懐かしい思い出になっています。

あの日あのころ

赤崎義則



ふれあいの街角

(納期と督促状)
(答) 納期が過ぎますと、まだ納めていない人に對し、督促状を発送する段階で、税金の納付を確認できなかつたために送ります。お尋ねの場合は督促状を納めた場合と考へられます。

(問) 六十一年度の固定資産税1期分(納期)
限五月三十日)を六月十六日に近くの銀行で納めたのですが、六月二十日に督促状が送られてきました。どうしてでしょうか。また、督促状が送られたものと考えられます。

これは税金を銀行などに納めています。なまく、万一篇違つて税金を二重に納めた場合は、必ず、お返ししています。

【問い合わせ】市納税課(24)

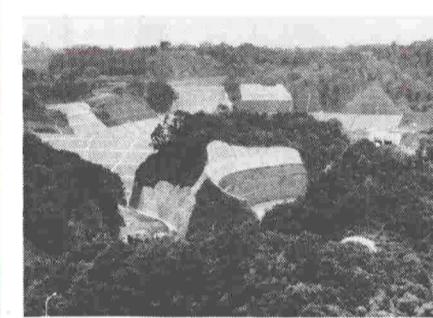


市では、六十年度下半期(七月~三月)の財政状況を六月一日に公表しました。これは、市民の皆さんに、六十年度の予算が、どの程度執行されているかを知つていただけます。

一般会計で一千百十六億一千六百万円となつており、歳出面で九百八十七億八百万円、八十八・四%を執行しています。一方、歳入面では九百五十九億七千六百万円、八十六・〇%の収入となっています。



谷山北分遣隊庁舎



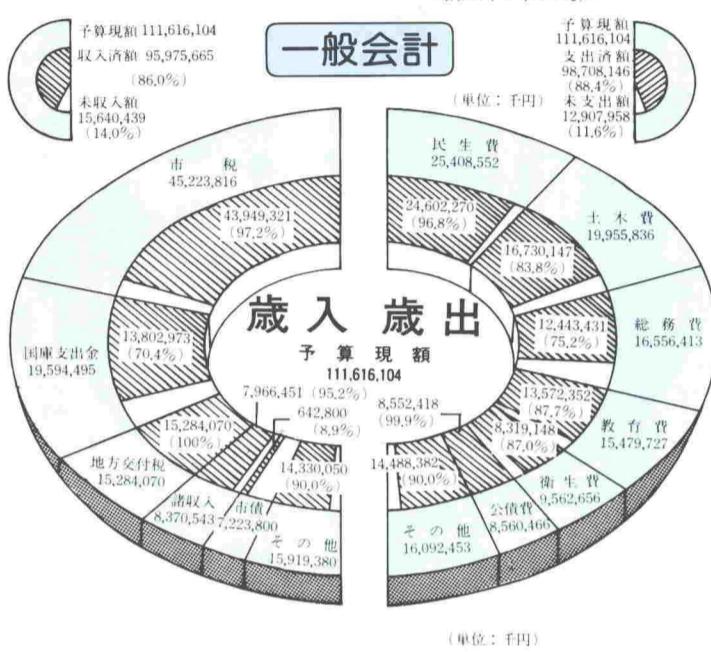
北部一般廃棄物最終処分場(仮称)

これを事業の面からみてみると、①消防防災無線通信施設の設置、②海づり公園の建設、③谷山北分遣隊庁舎の建て替え、④吉野東福祉館の建設、⑤黒神保育園の改築、⑥市営住宅の新築、⑦中学校柔剣道場の整備、⑧校区公民館の整備充実、⑨女子高校校舎の増改築、⑩道路、橋りょう、交通安全施設の整備、⑪道路などの除灰除去や除灰収集袋の配布など各種除灰対策の推進、⑫川上墓園、星ヶ峯墓園の建設、⑬北部一般廃棄物最終処分場(仮称)の整備など、まちづくりのための諸施策が行われました。

順調に進むまちづくり

昭和60年度歳入歳出予算執行状況

(昭和61年3月31日現在)



一般会計

会計名	予算現額	取入済額	支出済額
土地区画整理事業清算	406,230	333,243	172,967
公共用地取得先行事業	268,399	268,399	267,292
中央卸売市場	853,944	826,566	825,162
食肉センター	324,903	385,346	301,585
交通灾害共済事業	68,643	70,832	54,904
鹿児島刑務所移転事業	3,263,630	3,263,479	3,263,349
国民健康保険事業	21,338,932	15,336,001	18,732,116
老人保健医療	19,241,024	17,138,586	17,664,465
合 計	45,765,705	37,622,452	41,281,840

(単位:千円)

特別会計

婦人ふるさと学習会
おぎおんさあ・ろつがつどーのルーツは?

先人の英知と文化遺産を語り伝えよう、市教育委員会と市婦人団体連合会では「婦人ふるさと学習会」を開きます。今回は、遠く昔の先輩が四季

折々の自然の変化に感謝し、願いをこめ、あるいは願成就のお礼にと、神仏に祈つた「祭り」と地域公民館で受講してみませんか。応募要領などは次のとおりです。

婦人ふるさと学習会一覧表

学習会名称	期日	時間	会場
伊敷地域婦人ふるさと学習会	7月6日	10:00~12:00	伊敷公民館 20~1866
中央地域婦人ふるさと学習会	7月6日	〃	中央公民館 24~4528
武・田上地域婦人ふるさと学習会	7月6日	〃	武・田上公民館 81~0698
吉野地域婦人ふるさと学習会	7月6日	〃	吉野公民館 44~2566
東桜島地域婦人ふるさと学習会	7月6日	13:30~15:30	東桜島公民館 21~2328
谷山地域婦人ふるさと学習会	7月6日	10:00~12:00	谷山市民会館 67~5988
鴨池地域婦人ふるさと学習会	7月6日	〃	鴨池公民館 57~0493
城西地域婦人ふるさと学習会	7月6日	〃	城西公民館 24~6993

- ◇対象 市内に住む婦人
- ◇講座内容 「祭りと講」
- ◇申し込み 当日会場で受け付けます
- ◇受講料 無料
- ◇対象 市内に住む婦人
- ◇講座内容 「祭りと講」
- ◇申し込み 当日会場で受け付けます
- ◇受講料 無料

7月1日~8月31日 夏の青少年を育てる運動

『明るく たくましく すこやかに』

- ◎青少年自立自尊運動をすすめよう
- ◎青少年の非行や事故を防ごう
- ◎健全な社会環境づくりに努めよう

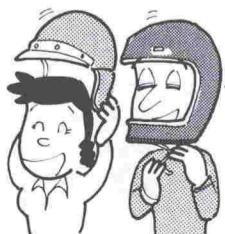


問い合わせ 市婦人青少年課 ☎ 0647

7月1日~20日

二輪車の交通事故防止運動

- ◇必ず、ヘルメットの着用を
- ◇スピードは控え目に
- ◇無謀運転をやめよう
- ◇不法改造車・整備不良車を追放しよう
- ※原付車を運転するときは、ヘルメットを着用しなければなりません。違反すると点数が1点減になります。(7月5日から施行)
- 問い合わせ 市交通安全防災課 ☎ 1111



二輪車の交通事故防止運動

- ◇必ず、ヘルメットの着用を
- ◇スピードは控え目に
- ◇無謀運転をやめよう
- ◇不法改造車・整備不良車を追放しよう
- ※原付車を運転するときは、ヘルメットを着用しなければなりません。違反すると点数が1点減になります。(7月5日から施行)
- 問い合わせ 市交通安全防災課 ☎ 1111

二輪車の交通事故防止運動

- ◇必ず、ヘルメットの着用を
- ◇スピードは控え目に
- ◇無謀運転をやめよう
- ◇不法改造車・整備不良車を追放しよう
- ※原付車を運転するときは、ヘルメットを着用しなければなりません。違反すると点数が1点減になります。(7月5日から施行)
- 問い合わせ 市交通安全防災課 ☎ 1111

献血ルーム・天文館 らくがきから

私たちとは小児科の看護婦です。いつも白血病の子供たち、悪性リンパ腫などなど、血液に関する疾患を持つ子供たちに接しています。毎日、嫌な薬を飲んで、痛い検査をして、それでも、それでも、手のほどこしようもなく、私たちの前からいなくなってしまう子供たち……。輸血をしても、しても、出血してしまう子供たち……。あんなにかわいらしかった子が、どうして病魔に襲われてしまうのか。

……つらい思いをすることも度々です。

今日ここへ来て、輸血パックを見て、あれがあの子たちの命を少しでも延ばしてくれるのかなーと思うと、何となく胸のつまりがしました。今夜が峰といわれている子がいます。

助かって欲しいと思うけど……神様は意地悪です。皆さん、また、献血に来てくださいね。お願いします。私の血液が、あの子たちの命を少しでも延ばしてくれたらいいと、心から思っています。

子供たちが、お星さまになっていくのを見るのはつらいです。……もっともっと生きて欲しい。

1986. 2. 19



血液を分離し、患者さんが必要な成分とする成分だけを輸血する方法がとられています。この方法により、あなたの血液は二、三人の患者さんに生かされます。

あなたも献血にご協力を。献血をする人が年々増えています。でも、血液が必要な患者さんも増えています。医療技術の進歩に伴って、血液の需要はこれからもますます増加すると予想されます。

また、夏場は特に血液が不足します。

献血をする人が年々増えています。でも、血液が必要な患者さんも増えています。医療技術の進歩に伴って、血液の需要はこれからもますます増加すると予想されます。

あなたも献血にご協力を。

献血をする人が年々増えています。でも、血液が必要な患者さんも増えています。医療技術の進歩に伴って、血液の需要はこれからもますます増加すると予想されます。

また、夏場は特に血液が不足します。

あなたも献血にご協力を。



助け合い運動 献血の血液

献血する人、受けける人

献血の基準	400ml	200ml
年齢	満18歳～満64歳	満16歳～満64歳
体重	男女共50kg以上	男45kg・女40kgを超える方
献血間隔	男子3カ月 女子4カ月	男女共最低1カ月

●献血受付時間 AM10:00～PM1:00
PM2:00～PM5:30
年中無休(12月31日～1月3日休日)

鹿児島県赤十字血液センター
献血ルーム・天文館
鹿児島市東千石町天文館ビル2F ☎22-6511

十八歳以上の人で、体重が五十キログラム以上あればできます。時間も二百ミリリットル献血とほとんど同じです。献血した日の日常生活や健康にも差し支えありません。二百ミリリットルや成分献血に合う体重や年齢の人でも、二百ミリリットルの献血をいただけます。

7月から 節目検診がスタート

市は「生き生き健康社会づくり」を目指す中で、その一つとして、本年度から新たに、本節目検診事業を実施します。人生的節目にあたる40歳たる40歳50歳60歳を迎えた方々に、一般健康検査の受診票を送り、最寄りの医療機関で受診していただく制度(無料)です。実施期間は、一月から六月生まれ

40・50・60歳の人が対象

循環器疾患、肝機能疾患など治療中の人は除きます。人間の幸福の基盤となる健康は、自分自身の心くばりで維持増進させることができます。

節目検診による健康検査を受けることによって「自分の

健康は自分で守る」という保健意識を養い、これからは毎年地域で行われる集団検診を受診して、市民みんなが健康で明るい生活を送るようにしたいものです。なお、市が行っている検診事業は次のとおりですので、引き続きご利用ください。

●成人健康検診
(四十歳から六十一歳までの人)
各地域で住民検診(レントゲン撮影)と同時に行う。(無料)

●老後健康検査(六十二歳以上の人)
市内の医療機関で九月から十一月の間に行う。(無料)

●ガン検診
各地域で車検診により行う。

●皮膚・泌尿器科
皮膚科泌尿器科(鴨池二丁目) ☎ 2221

●松山眼科
松山下産婦人科医院(上福元町) ☎ 6234

●眼平塚眼科
眼科医院(城西一丁目) ☎ 3567

●耳鼻咽喉科
耳鼻咽喉科(草牟田一丁目) ☎ 0305

●8月10日(日)
内科・小児科
上村内科医院(千代田町) ☎ 0591

●丸山内科
丸山内科医院(西田一丁目) ☎ 8333

●山下内科
山下内科医院(南郡元町) ☎ 6877

●寺内内科
寺内内科医院(小松原一丁目) ☎ 4135

●日敷内科
日敷内科医院(南栄五丁目) ☎ 2220

●西田眼科
西田眼科医院(上荒田町) ☎ 1941

●黒羽整形外科
黒羽整形外科医院(鼓川町) ☎ 3011

●原石整形外科
原石整形外科医院(下荒田三丁目) ☎ 3661

●山下皮膚科
山下皮膚科医院(吉野町) ☎ 7777

●良里産婦人科
良里産婦人科医院(小松原二丁目) ☎ 7777

●ふくら産婦人科
ふくら産婦人科医院(下荒田三丁目) ☎ 3661

●元眼科
元眼科医院(中央町) ☎ 1551

●代眼科
代眼科医院(中央町) ☎ 1871

●朝隈耳鼻咽喉科医院
朝隈耳鼻咽喉科医院(千日町) ☎ 1871

フツソの塗布



中央保健所 ☎ 2321
〒890 鴨池二丁目25の1の11
山下保健所 ☎ 1111
〒892 山下町10の5
谷山保健センター ☎ 2315
〒891-01 上福元町4360

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時、中央保健所
●締め切りは7月31日(必着)
●胃ガスを抜く
●胃ガス検査
●子宮ガス検査
●乳ガス検査

●対象は40歳以上の市民
●歯科検診・歯磨きの仕方・食事指導などの歯の健康相談
●対象は乳幼児から一般成人まで
●時と会場は、7月18日(金)13時30分～15時